

# coMomomonga Linux 2+



～ 簡単お手軽なcoLinuxディストリビューション ～

meke

# Momonga Project



# 内容

- ◆ coLinuxとは
- ◆ Xmingとは
- ◆ coMomongaとは
  - ◆ イメージファイルの作り方
  - ◆ インストールの仕方

# coLinuxとは



- ◆ 一言で言うと、Windows上で動作するLinux
- ◆ 読み方は「こーりなっくす」とか「こりなっくす」
- ◆ 開発者はイスラエルのDan Aloni氏
- ◆ x86のバイナリがそのまま実行できる
- ◆ 比較的動作が速い

早い、安い、うまい

# Xmingとは



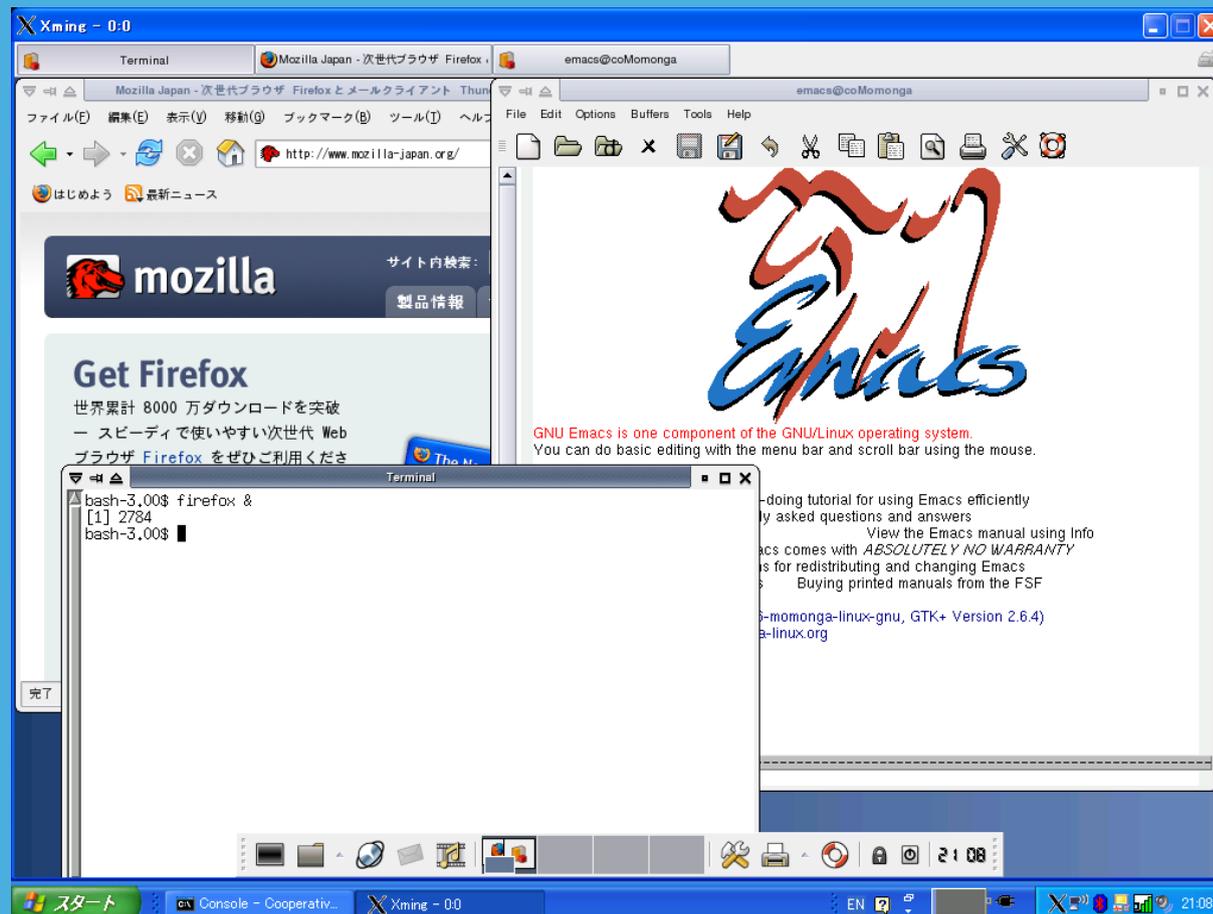
- ◆ CygwinのXサーバをWindows nativeに移植した物
- ◆ freedesktop.orgで開発が進んでいる
- ◆ インストーラ付で扱いが簡単
- ◆ 付属のランチャ「xlaunch」を使うと、細かい設定の手間無くXサーバが使える

**うちの環境ではVNCより軽かったので、  
coMomonga 2+に採用しました**

# coMomongaとは



- ◆ Momonga LinuxをcoLinux(cooperative Linux)向けに調整した物です



# coMomongaの特徴



- ◆ コンセプトは「お手軽にX環境」
  - ◆ インストールから起動まで、インストーラにお任せ & ダイアログボックスの質問に答えるだけ
- ◆ Momonga Linuxの豊富な資産を利用可能
- ◆ 標準環境は以下のとおり
  - ◆ Xサーバ : Xming
  - ◆ デスクトップ環境 : Xfce-4.2
  - ◆ 日本語入力 : SCIM-Anthy
  - ◆ gcc,subversion等、開発環境も入っています



# 開発の動機

- ◆ coLinuxが世に出て、早1年半
- ◆ X環境を整えるまでが、一番面倒
- ◆ 雑誌のcoLinux特集は環境構築で記事の大半が終わってしまう
- ◆ Debianが主流派。他ディストリからは出てこない
  - ◆ Rpm系の奴が欲しいなあ。

## だから、作っちゃいました

ライバル募集中

# イメージファイルの作り方 その1



- ◆ coMomongaの作り方をざっくりと紹介します。
- ◆ coMomongaの作成に使用したスクリプトは公開されています。実際に試す場合はこちらをご覧ください。

<http://developer.momonga-linux.org/viewcvs/trunk/tools/coMomonga/>

# イメージファイルの作り方 その2



- ◆ ディスクイメージを作成
  - ◆ `dd if=/dev/zero of=coMomonga.img bs=1M count=3072`
- ◆ ディスクイメージをフォーマット
  - ◆ `mkfs.ext3 coMomonga.img`
- ◆ ディスクイメージをマウント
  - ◆ `mount -o loop -t ext3 coMomonga.img /mnt/target`

ここまでで、ディスクイメージをマウント

# イメージファイルの作り方 その3



- ◆ rpmのdbを初期化
  - ◆ `rpm --initdb --root=/mnt/target`
- ◆ rpmをインストール
  - ◆ `rpm -ivh *.rpm --root=/mnt/target`
- ◆ /etc/fstabを作成
- ◆ ディスクイメージをアンマウント

マウントしたディスクイメージにインストール完了

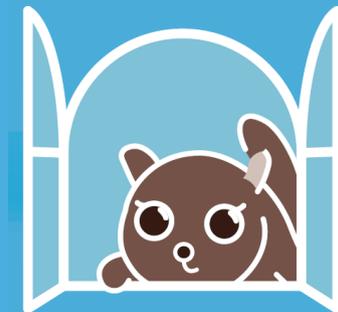
以上、おしまい。簡単です

# coMomongaを作るのに困った点



- ◆ coLinux-0.6.2の環境で、glibcをインストールしよう  
とすると、Windowsごと固まる事象が多発
  - ◆ 0.6.3-preでは修正済みだが、正式版は未だにリリースされず
- ◆ まとまった情報が少ない
  - ◆ 「coLinux Hacks」とか出して欲しいなあ > O'REILLY
- ◆ 競合する物が無いので切ない
  - ◆ 最近ではUbuntuも出してきましたが
  - ◆ 誰か作ってください

# インストール方法

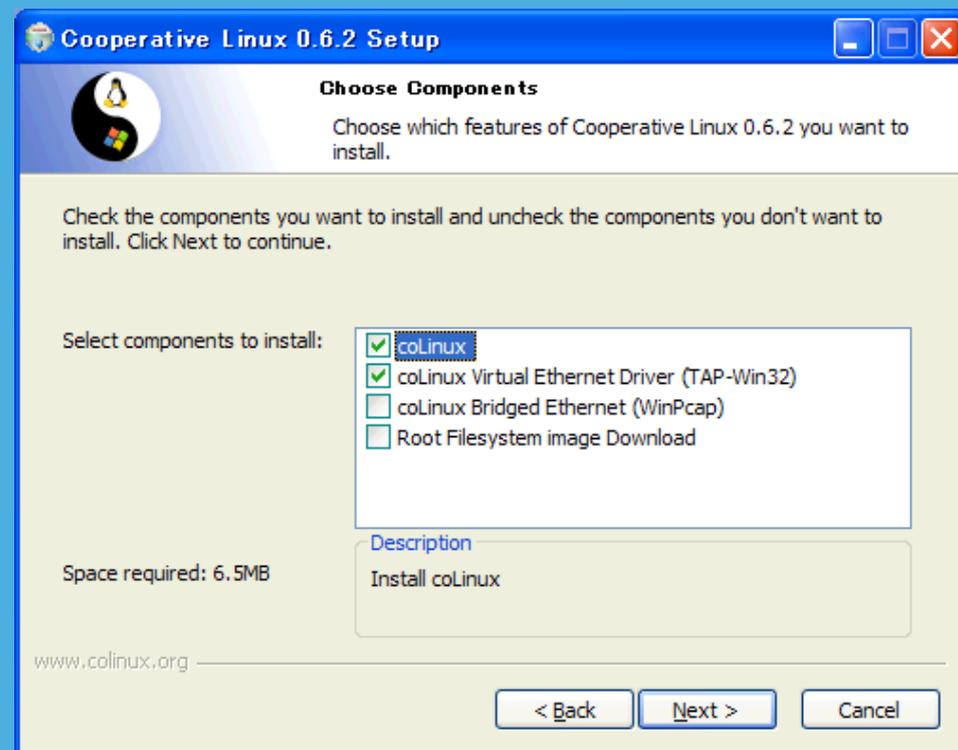
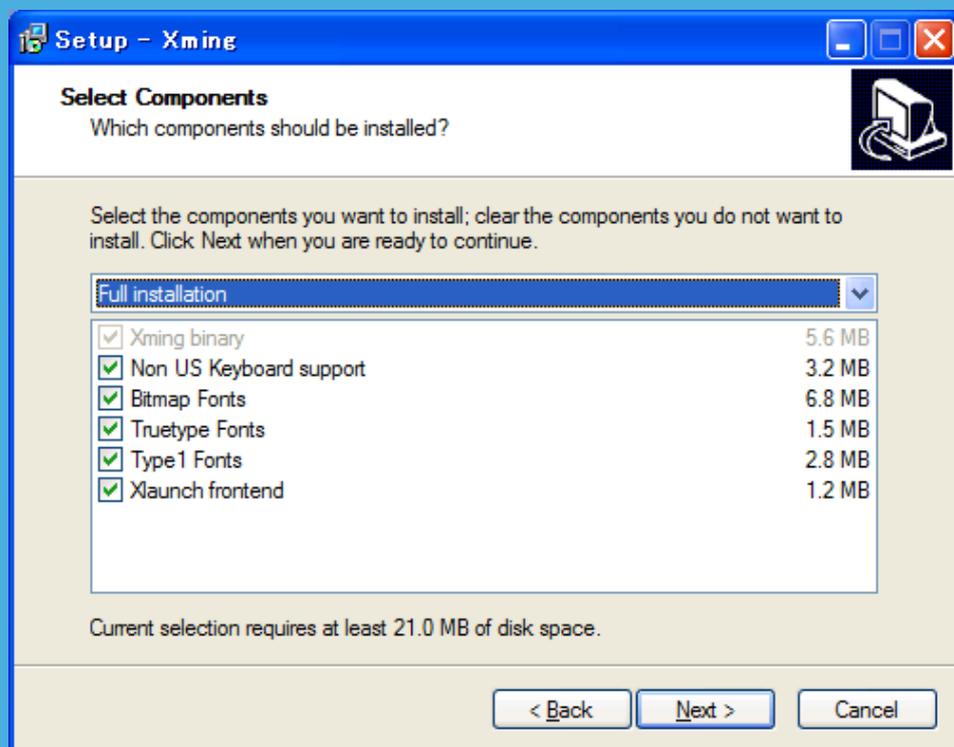


- ◆ **インストールに必要な手順**
  - ◆ Xmingと付属フォントをインストール
  - ◆ coLinuxをインストール
  - ◆ ネットワークの設定
  - ◆ coMomongaの、起動用スクリプト、設定ファイルイメージファイルをcoLinuxのインストール先へコピー
  - ◆ coLinuxを起動
  - ◆ XmingでXDMCP接続

# インストール方法 その1



- ◆ Xmingと付属フォントをインストール
- ◆ coLinuxをインストール

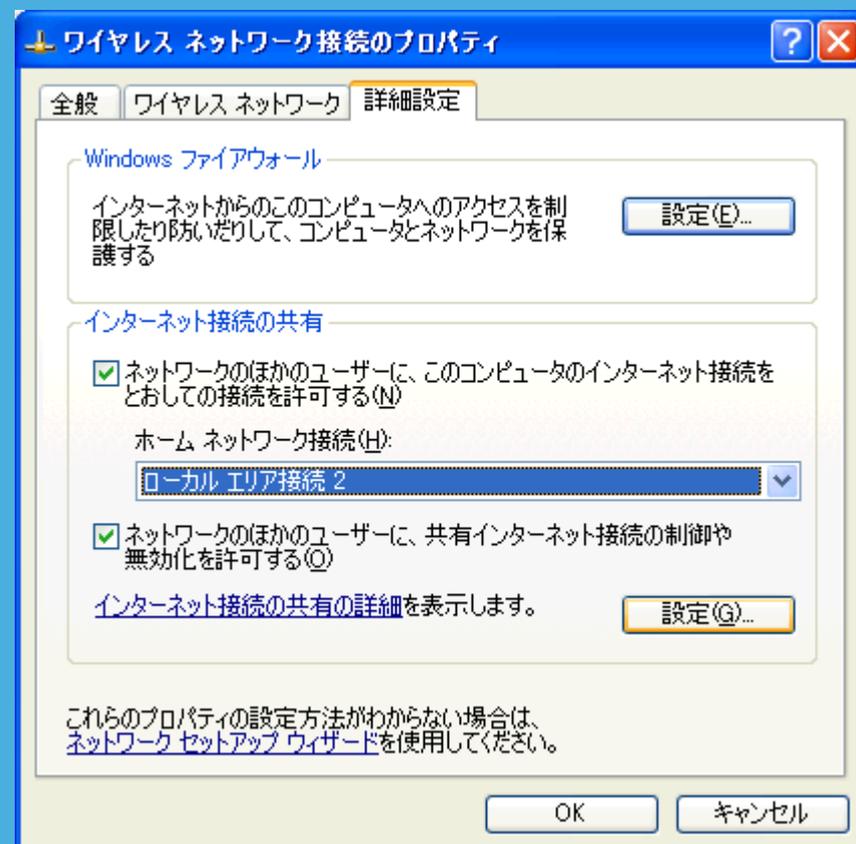
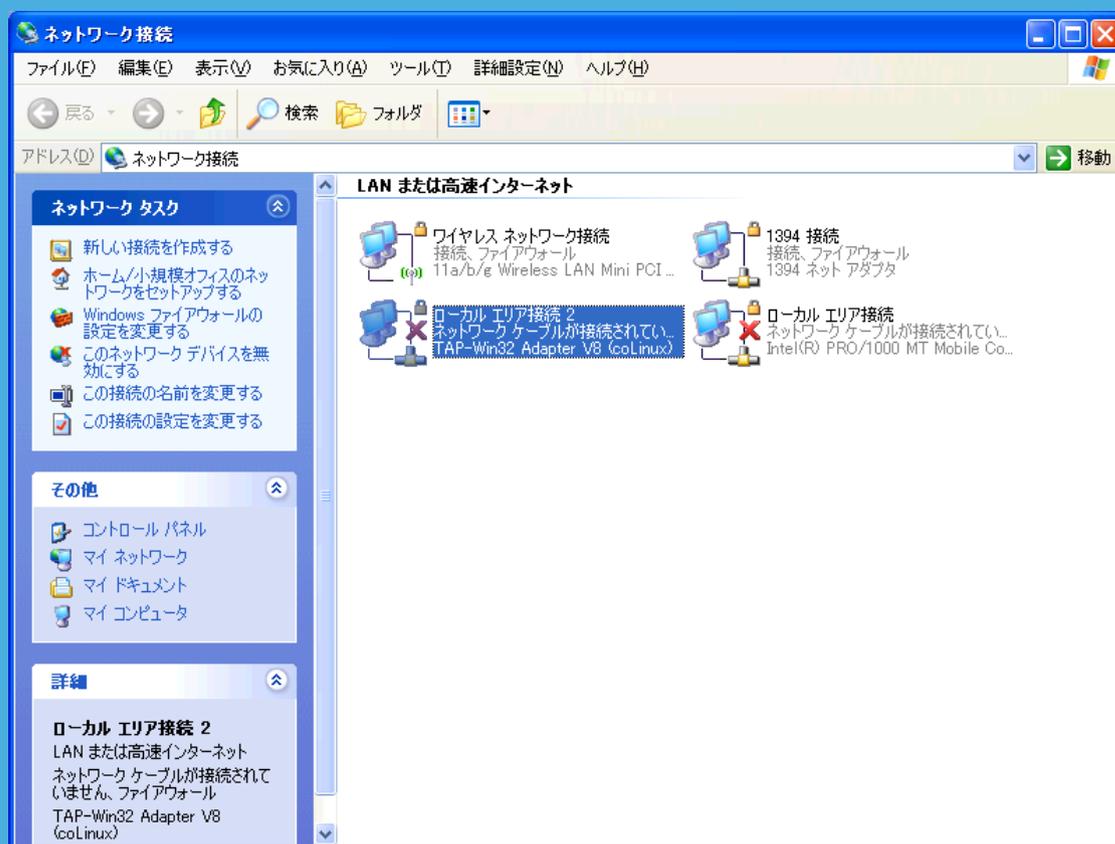


インストーラで簡単にインストールできます

# インストール方法 その2



## ◆ ネットワークの設定



「インターネット接続の共有」で、Tapデバイスを登録します

# インストール方法 その3



- ◆ coMomongaの起動に必要なファイルを、coLinuxのインストール先へコピー
  - ◆ 起動用スクリプト(coMomonga.bat)
  - ◆ 設定ファイル(coMomonga.xml)
  - ◆ イメージファイル(coMomonga.img)
    - ◆ zip形式で圧縮されているので展開する必要があります

## ファイルをコピーするだけ！

# インストール方法 その4



## ◆ coLinuxを起動

- ◆ 初回起動時は以下の項目を設定する
  - ◆ ネットワーク
  - ◆ タイムゾーン
  - ◆ キーボード
  - ◆ サービス
  - ◆ 認証関係

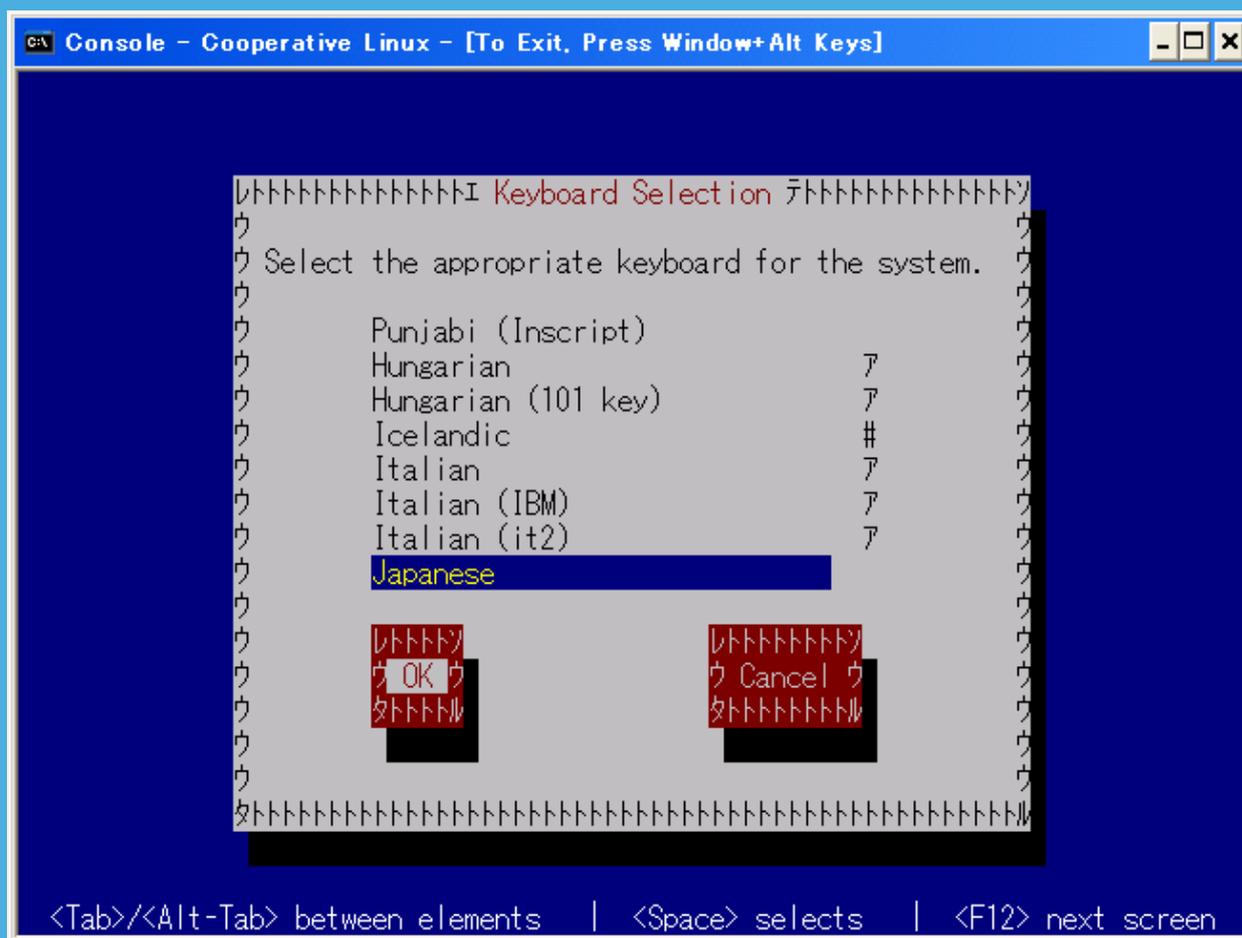
# インストール方法 その4-1



- ◆ coLinuxを起動
  - ◆ 初回起動時は以下の項目を設定する

- ◆ キーボード

- ◆ パスワード
    - ◆ ネットワーク
    - ◆ タイムゾーン
    - ◆ サービス
    - ◆ 認証関係



# インストール方法 その4-2



- ◆ coLinuxを起動
  - ◆ 初回起動時は以下の項目を設定する
    - ◆ キーボード
    - ◆ パスワード
    - ◆ ネットワーク
    - ◆ タイムゾーン
    - ◆ サービス
    - ◆ 認証関係

A screenshot of a Linux console window titled "Console - Cooperative Linux - [To Exit, Press Window+Alt Keys]". The window has a blue title bar and a dark blue background. At the bottom, white text indicates the system is loading a keyboard map and changing the password for the user 'root'.

```
C:\ Console - Cooperative Linux - [To Exit, Press Window+Alt Keys]
Loading /lib/kbd/keymaps/i386/qwerty/jp106.map.gz
Changing password for user root.
New UNIX password:
```

# インストール方法 その4-3



- ◆ coLinuxを起動

- ◆ 初回起動時は以下の項目を設定する

- ◆ キーボード

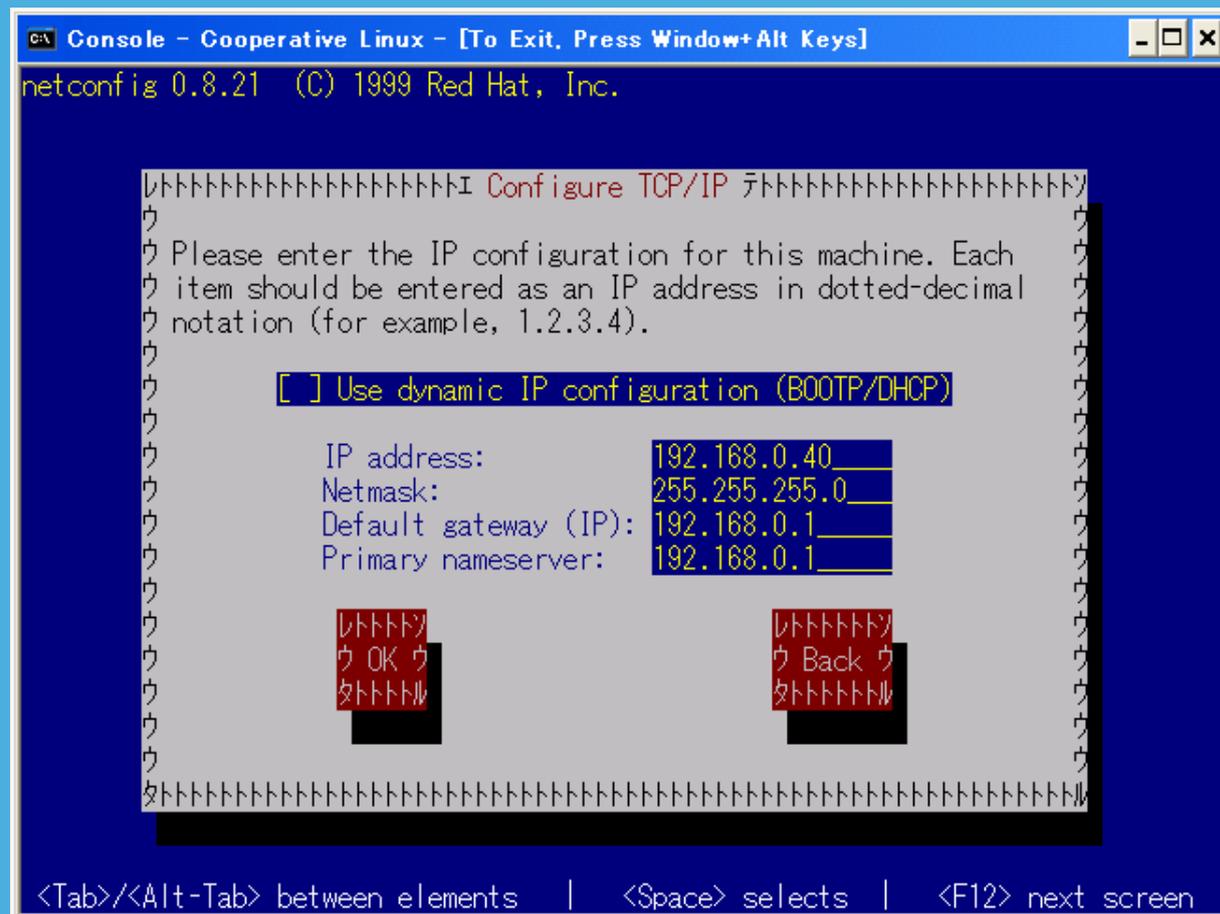
- ◆ パスワード

- ◆ ネットワーク

- ◆ タイムゾーン

- ◆ サービス

- ◆ 認証関係



# インストール方法 その4-4



- ◆ coLinuxを起動
  - ◆ 初回起動時は以下の項目を設定する
    - ◆ キーボード
    - ◆ パスワード
    - ◆ ネットワーク
    - ◆ タイムゾーン
    - ◆ サービス
    - ◆ 認証関係



# インストール方法 その4-5



- ◆ coLinuxを起動
  - ◆ 初回起動時は以下の項目を設定する
    - ◆ キーボード
    - ◆ パスワード
    - ◆ ネットワーク
    - ◆ タイムゾーン
    - ◆ サービス
    - ◆ 認証関係

A screenshot of a Linux console window titled "Console - Cooperative Linux - [To Exit, Press Window+Alt Keys]". The window shows the output of the ntsysv 1.3.11.1 utility. The main prompt is "What services should be automatically started?". A list of services is displayed with checkboxes: NetworkManager (checked), acpid (checked), anacron, apmd (checked), atd (checked), autofs, bluetooth, and canna. At the bottom of the list, there are two buttons: "Ok" and "Cancel". The console text is as follows:

```
ntsysv 1.3.11.1 - (C) 2000-2001 Red Hat, Inc.
|-----I Services -----|
|
| What services should be automatically started?
|
| [ ] NetworkManager
| [*] acpid #
| [ ] anacron #
| [*] apmd #
| [*] atd #
| [ ] autofs #
| [ ] bluetooth #
| [ ] canna
|
|
| |-----| |-----|
| | Ok | | Cancel |
| |-----| |-----|
|
|-----|
Press <F1> for more information on a service.
```

# インストール方法 その4-6

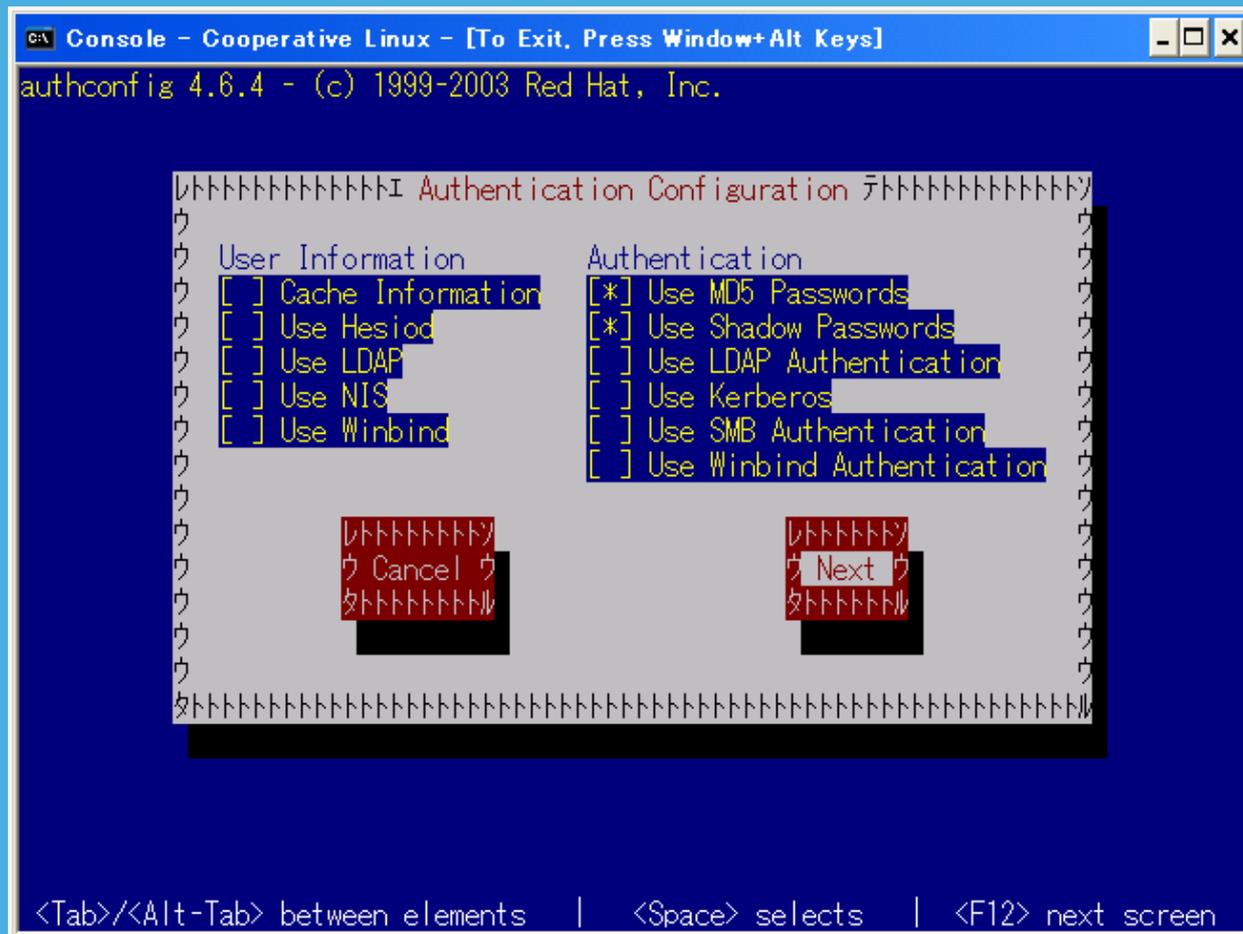


## ◆ coLinuxを起動

### ◆ 初回起動時は以下の項目を設定する

- ◆ キーボード
- ◆ パスワード
- ◆ ネットワーク
- ◆ タイムゾーン
- ◆ サービス

### ◆ 認証関係



# インストール方法 その4-7



- ◆ **coLinuxを起動**

- ◆ 設定が終了するとログイン画面が出てきます

```
Console - Cooperative Linux - [To Exit, Press Window+Alt Keys]
Momonga Linux release 2 (Asuna)
Kernel 2.6.11-co-0.6.3-pre13 on an i686

coMomonga login:
```



# インストール方法 その5

- ◆ **XmingでXDMCP接続  
(xlaunchでオプション指定)**
  - ◆ 起動モード
  - ◆ 接続方法
  - ◆ 接続サーバ
  - ◆ オプション指定

# インストール方法 その5-1



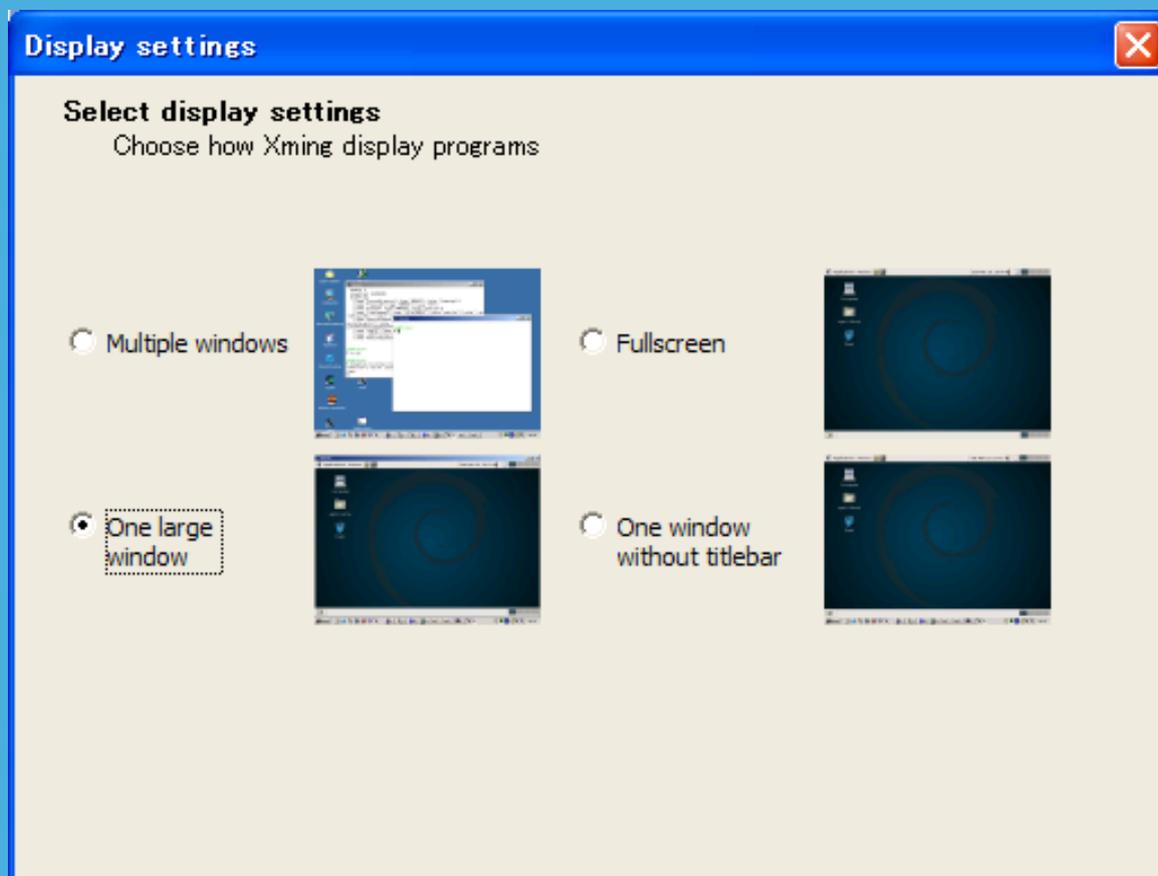
- ◆ XmingでXDMCP接続 (xlaunchでオプション指定)

- ◆ **起動モード**

- ◆ 接続方法

- ◆ 接続サーバ

- ◆ オプション



「画面いっぱいのWindow、rootless無し」

# インストール方法 その5-2



- ◆ XmingでXDMCP接続 (xlaunchでオプション指定)
  - ◆ 起動モード
  - ◆ **接続方法**
  - ◆ 接続サーバ
  - ◆ オプション指定



「XDMCP接続」を選択

# インストール方法 その5-3



- ◆ XmingでXDMCP接続 (xlaunchでオプション指定)
  - ◆ 起動モード
  - ◆ 接続方法
  - ◆ 接続サーバ
  - ◆ オプション指定

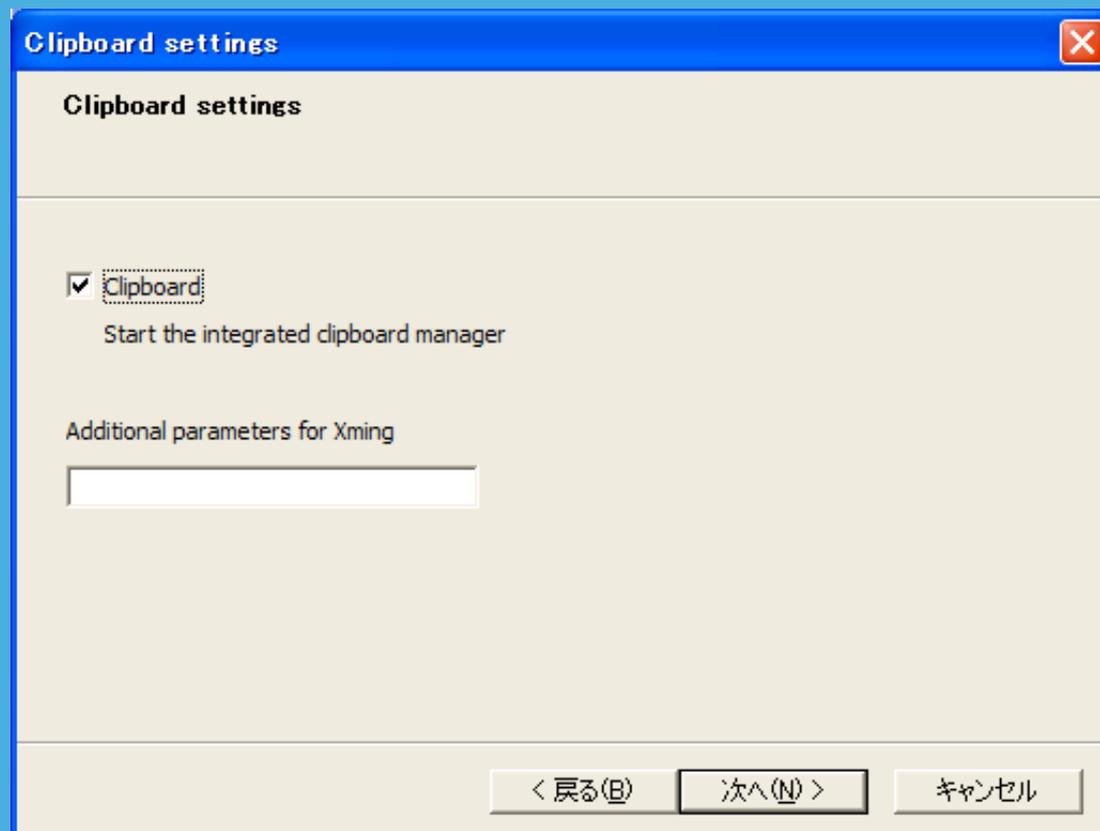


「broadcastを使ってホストを検索」を選択

# インストール方法 その5-4



- ◆ XmingでXDMCP接続 (xlaunchでオプション指定)
  - ◆ 起動モード
  - ◆ 接続方法
  - ◆ 接続サーバ
  - ◆ オプション指定

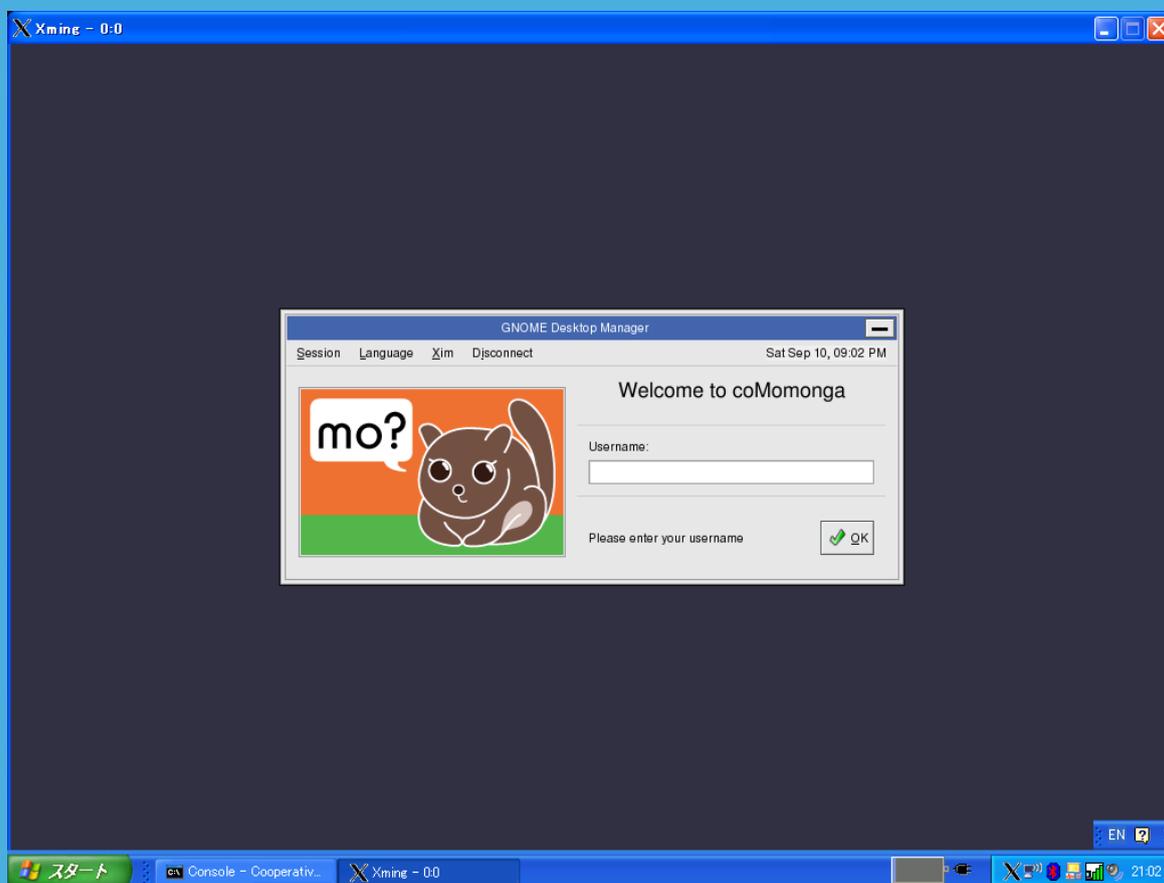


追加オプションを指定しないで、「次へ」を選択

# インストール方法 その6



- ◆ Windows上にログイン画面が表示されました



あとは、ご自由に御調理ください！



# まとめ

- ◆ coLinuxのインストールは簡単
- ◆ Xmingのインストールも簡単
- ◆ coMomongaの初期設定も簡単
  - ◆ X環境の構築も簡単

以上をまとめると、coMomongaは簡単

つまり、超お勧め